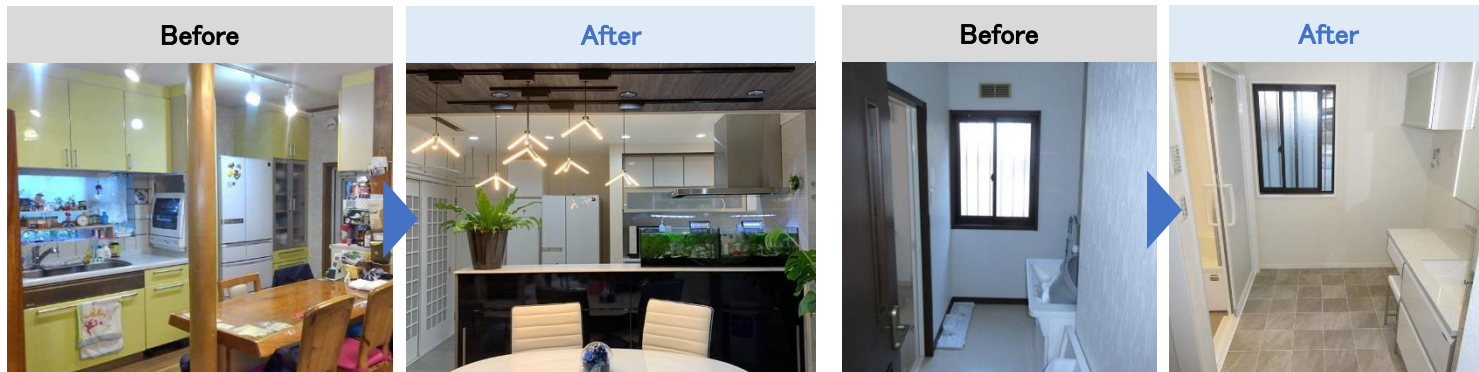


タカラスタンダードによるリフォーム事例コンテスト 「家事らくリフォーム作品コンテスト 2021」開催

2021年4月1日（木）～10月30日（土）まで募集

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社（本社：大阪市城東区、代表取締役社長：渡辺岳夫）は、リフォーム需要獲得施策の一環として、期間内にタカラスタンダードの商品を納入したリフォーム現場を対象に、施主さまのお悩み・ご要望に対して満足度が高いか、“家事らく”を実現できているか等を審査基準に優れた施工現場を表彰する「家事らくリフォーム作品コンテスト 2021」を開催します。



（第2回家事らくリフォーム作品コンテスト<2019年開催>全国最優秀作品）

「家事らくリフォーム作品コンテスト」は、多くの方に「水回りリフォームで実現する豊かな暮らし」を発信し水回りリフォーム需要を喚起することを目的に、2018年から始めました。2020年は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて中止となりましたが、コロナ禍においても新しいリフォームアイデアを創出し、顧客満足度の向上を図るために今年、3回目となるコンテストの開催を決定しました。対象は、全国約3,000社のタカラパートナーショップ登録店。キッチンとリビング・ダイニングが対象の「キッチン&リビング部門」と、浴室と洗面室・トイレが対象の「浴室&サニタリー部門」の2部門で構成され、全国32地区で「地区最優秀賞」「地区優秀賞」として選ばれた中から、さらに「全国最優秀賞」1作品、「全国優秀賞」3作品ずつの合計8作品が選ばれます。

受賞作品は、タカラスタンダードのホームページや全国約170カ所のショールームでの掲示など、さまざまな方法で紹介します。水回りリフォームを考えているユーザーの皆さまに、当社の商品を使った「家事らくリフォーム」の具体例を広くご覧いただくことで、ワクワクする水回りリフォームに踏み切る一助としていただきます。

タカラスタンダードは、「家事らくリフォーム作品コンテスト」を通じて、お客さまへのご提案の幅を広げ顧客獲得に繋げるのみならず、満足度の高いリフォームをご提供し続けることで、業界の発展に貢献してまいります。

<参考資料>

- [応募資格] タカラパートナーショップ登録店
- [応募条件] ①登録店が設計・施工したリフォーム現場
②2021年1月1日（金）～10月30日（土）の期間内に実施したリフォーム現場
③各部門、タカラスタンダードの商品を採用している現場
- [応募期間] 2021年4月1日（木）～10月30日（土）
※全国最優秀賞・優秀賞の表彰式は開催時の状況に応じて実施方法を検討します。
- [募集部門] ①キッチン&リビング部門 / ②浴室&サニタリー部門
- [審査基準] ①ユーザー満足度/②アイデア/③デザイン/④バリュー/⑤“家事らく”実現度

<タカラスタンダードとは>

1912年創業。『ずっと「愛せる」というしあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

[設立：1912年5月30日（創業108年） / 売上高（連結）2,015億円（2019年度） / 従業員数（連結）6,214名